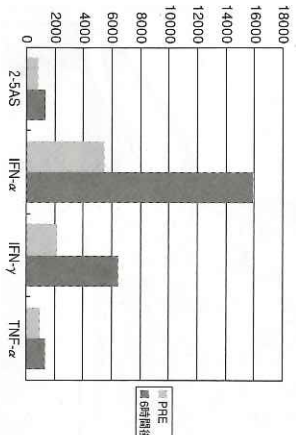


# 活性高分子多糖体で、米国NIHと共同研究へ パラテインアム

㈱パラテインアム（東京都あきる野市、☎042-532-5919）が製造販売、研究を展開している植物由来の「活性高分子多糖体」が、米国NIHに見初められ、近々共同研究を行うことになった。先月同社の笹森俊夫社長が渡米し、NIH研究者と面談、今後の研究方針等について打合せを行った。「活性高分子多糖体」とは、イソターフエロンの発見者でウイルス学の権威・小島保彦医学博士が、200種類以上の植物素材を産地別、抽出条件別にスクリーニングした結果、体内でマクロファージや樹上細胞が取り込み、自前のイソターフエロンを産生することが確認された数十種



類の多糖体の総称で、世界特許も取得している。同社は、それら多糖体の中から最高力価を有する複数の素材を配合した『イソターフエロニール』を開発、現在顆粒タイプとドリンクタイプを揃える。同品を用いたヒト試験では、摂取後80分程度でイソターフエロンが誘発され、6時間後には通常の約3倍のイソターフエロンが産生されること、それに比例してウイルス分解酵素の活性も6時間後に50%高まることを確認。さらにウイルスの体内増殖抑制、C型肝炎やヘルペスなどへの有用性も確認済みだ。発明者の小島博士は「ワクチンが対応できないウイルスには、体内でイソターフエロン産生を向上させておくことが最も効果的な予防法だ」とコメントしている。販売は補充・代替医療を推進するクリニックや健康雑誌系の通販への卸販売を展開しているほか、原料OEM供給などにも対応している。

# 沖縄産サンゴCaで、ハラール認証取得 マリーノバイオ

マリーノバイオ㈱（東京都千代田区、☎03-3252-6351）は、食品用原料『コーラルカルシウムパウダー』、浄水用濾材『ソメライト®』の2品でハラール認証を取得した。認証機関は、NP01法人 日本ハラール協会。天然由来のカルシウム素材としてサンゴミネラルの需要は海外でも高く、同社では、欧米をはじめ、インド、韓国などにも供給している。「すでにイスラム圏の国にも供給をしているが、今回の取得を機に利用拡大を図りたい」としている。

沖縄産サンゴカルシウム『コーラルカルシウムパウダー』は、カルシウム（約35%）とマгнеシウム（約2%）のほか、多種類（約70種以上）の必須ミネラルを含有するマルチミネラル含有食品素材。サプリメントや、カルシウム強化を目的とした菓子類などに広く利用されている。『ソメライト®』は、浄水用の濾材として、一般家庭用浄水器、業務用浄水器、浄水パッキン、土壌改良剤など様々な分野で応用され製品化されている。

# 国産新種の激辛唐辛子原料を発売 ヤクルト薬品工

ヤクルト薬品工業㈱（東京都中央区、☎03-3546-7451）はこのほど、国産の新品種唐辛子『辛富士®』（登録品種名：カハットエース）の粉末、ペースト原料の供給を本格的に開始した。同素材は、石垣島をはじめとした国産品に限定し、栽培から収穫、製品化まで一貫して行っている。インド・カシミール地方の野生種唐辛子の中から辛味成分カプサイシンを多く含む品種を選定し、3年以上にわたって純系交配し新種を開発した。

『辛富士®』は、辛い唐辛子として一般的に知られるハバネロと比較し数倍の辛

味成分を含んでおり、世界的にみてマツルベルの辛さを誇るのが特長。マツルベルで辛味を發揮できることから、食品の味変化もほとんどなく扱いやすい。また辛さを増量しても苦味やエグミが出にくい好評。すでにホットソースやラー油をはじめ、レトルトカレー、お菓子などの加工食品を中心に採用されており、後にはイソスタント麺やサプリメントの検付も行われている。同社では、「少許配合で切れ味の良い辛さを加えることができる」とし、幅広い商品への提案をめているという。

# にんにくの受託製造を強化 坂田信夫商

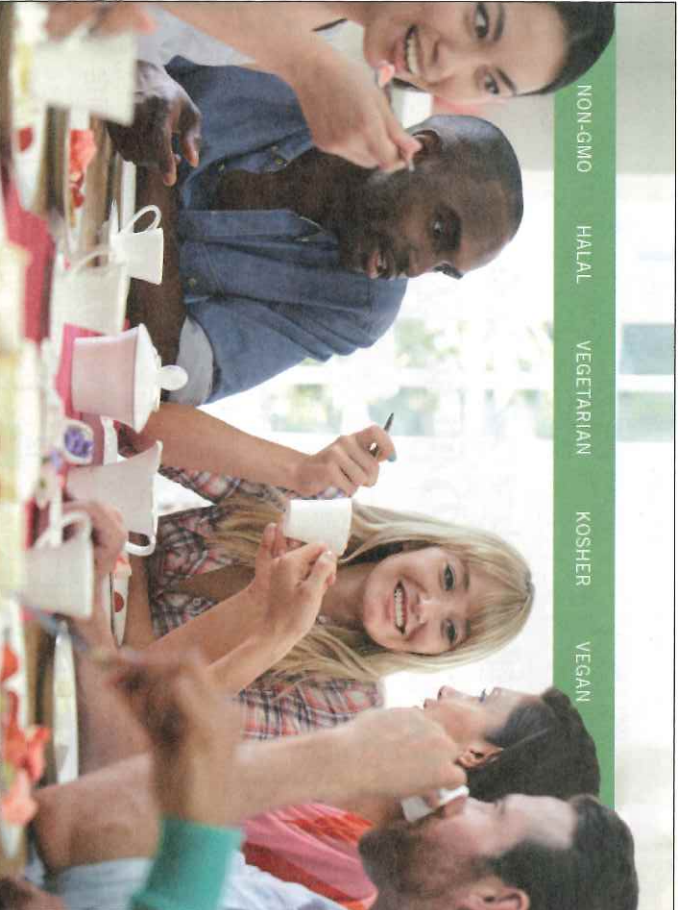
㈱坂田信夫商店（高知県香美市、☎0887-53-2576）は、にんにくの受託加工に力を入れている。高知県南国市には、にんにく専用の倉庫と加工工場を完備。倉庫は300t収容可能で、年間流通量は400tという。にんにく臭が問題視されるにんにく加工場だが、同社の倉庫・加工工場は、田圃の広がる豊新地帯にあり、西日本では最大規模を誇る。受託加工は、ネットでおく商品加

工と、1片ごとに手作業で選別後にパック/日。「1片から5片まで幅広く受託している」という。さらに、1回に約製造可能な果のにんにく製造機も完備のほか、10t/日処理の可能な剥きニンシンの剥きラインも用意。にんにくの原料調達に力を入れている。にんにくの受託加工も可能で、剥き、ペースト、フレーク、すりおろし、果のにんにく製造、パウダーなど相談に応じて

# 2013年度福祉用具産業の市場規模、1兆3,483億円 (前年比109.2%)

日本福祉用具・生活支援用具協会（略称JASPA/東京都港区）が先月24日に発表した2013年度の福祉用具産業（狭義）の市場規模は、1兆3,483億円（前年比109.2%）となり、2009年度以降、伸びが緩んでいることがわかった。品目別では一般製品に近い分野（かつら、義歯、温水洗浄便座、乗用車、ホー

ムエレベーター、眼鏡等、補聴器）の前年比は2009年度に減少したが、2010年度よりラクスに転じ、2013年度は対前年114.3%となっている。介護保険対象品目分野は2008年度まで回復基調に転じ、2013年度は対前年103%となっている。



# カプセルの植物由来ポトフオリオで最適なデリバリーを実現

消費者はサプリメントについて、もっと知りたいと思っています。ますます拡大するベジタリアンやNon-GMOマーケットにおいて、お客様はカプセルの幅広い植物由来カプセルをご利用いただくことにより、消費者の多様なニーズにお応えし、サプリメントの素材に合った最適なデリバリーを選択することができます。粉末でも液体処方でもお客様のサプリメント開発を、カプセルのハードウェアによるソリューションがお手伝いします。

# インド自社工場にて 生産し直輸入

オーガニックの素材は  
グアイネヤヤジャバにて  
強みは厳格な品質管理にあります。

品質は私たちの心と魂です。

私たちは貴社のライチアを成功裏に実現する為に全力を尽くします。  
商品企画 → 生産企画 → 試作 → 差別化確認 → 競争力有る価格 → 成功に導きます

厳格な品質管理による付加価値商品の生産



生産の流れ すべて自社工場での生産です。

- 原料の選別
- 生産
- 工程検査と品質管理
- 細菌検査
- 品質管理室の厳格な検査
- 包装
- 出荷

100%トピカヒラチ

毎商品別々に  
効果的な有効成分